

良 友

良二君と良き友に

県議会議員 田中良二 県政報告

第 33 号

〒895-0071

薩摩川内市田海町 8313

TEL・FAX 0996-30-2490

夢に向かって改革発展

3月県議会だより (8回目の一般質問)



『行動と政策提言』

かごしま子ども未来プランの実現に向けて

少子化対策・子育て支援のため「安心こども基金」の用途について質問しました。

【答弁】 「H23年度は、基金を約20億9千万円活用し、23保育所の増改築を行い560人の待機児童の解消や、地域の実情に応じた子育て支援活動の支援を行う。」



2020かごしま国体に向けて

次期国体（H32）に向けた中・高校運動部の指導体制の充実について、質問しました。

【答弁】 「○中・高校生の強化のためには部活動を支える指導者の育成が重要であり、県学校体育連盟や大学等と連携した研修会の実施、外部指導者の活用に取り組む。
○川薩清修館高校ホッケー部については、現在、指導者の適材適所の配置や後任の確保に努めている。次期国体に向けては、標準勤務年数を超えての勤務や学校種を超えた人事交流を考えている。」



人工芝と散水施設が改修整備され、九州大会が開催されました。

<H22.8月 人工芝ホッケー場 ～樋脇町>

臨時県議会だより (5月11日、13日)

企画建設委員会の副委員長に就任しました。

企画建設委員会の所管

企画部（エネルギー政策、情報政策、離島振興、交通政策など）
土木部（県道、河川、砂防、都市計画、建築など）

3月11日、東日本大震災で被災された多くの皆様に、心からお見舞い申し上げます。

政策提言

👉 こんな提言をしてい

不育症に政策の光を

妊娠女性の約 42% が流産の経験があり、また約 6% が習慣性流産を含む不育症であることから、女性の健康を守る観点からも、不育症治療支援について、新たな政策課題として議論喚起を提言しました。

岡山県真庭市では、H22 年度から「不育治療支援事業」を独自に開始しています。



行政視察だより

(5 月 30 日、31 日)



新規就農者の現状など、農業振興について質問。
(南薩地域振興局)



限界集落活性化のモデル例を調査。
(南さつま市、長谷集落、右端は本坊市長)

コミュニティだより

コミセンが新築完成
(亀山地区)

地区コミ活動の拠点として、幅広い利活用が期待されます。(記念式典・祝賀会において出席県議を代表して祝辞)



県議会一口メモ

議員定数の削減

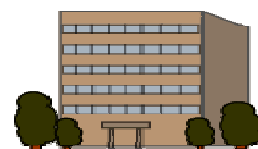
県議会の定数は、54 名から 3 名減の 51 名になりました。

自民党県議団 35 名の副会長に就任しました。

～笑い・ユーモア～

開かずのトビラ

- 中山間地に育った田中県議には、鹿児島市の大都会は何かと気ぜわしい。
- ある日、高台にある有名なホテルに、時間を気にしながら向かった。急いでいたので、駐車場から 2 階までのエレベーターに乗り込んだ。2 階に着いた。しかし、エレベーターのトビラは開かない。しばし、待った。まだ開かない。「えーも、ないごっじょ。」と独り言。
- すると、後ろから「お客様、そちら側のトビラは開きません。出口はこちらでございます。」とホテルの担当者声。ホールには、いっこうに出ようとしない田中県議の後ろ姿を、見つめる大勢のお客さん。そのエレベーターは 2 方向開閉式でした。



薩摩川内市 48 コミュニティと県政発展のため、行動と政策提言を続けます。